

神奈川県内科医学会ホームページ <http://kanagawamed.org> の簡単な使い方 (Siteceptor version 0.1.3)

●ホームページの閲覧

すでにできているページを見るときは

kanagawamed.org/index.p/xxxx xxxx は見たいページの名前

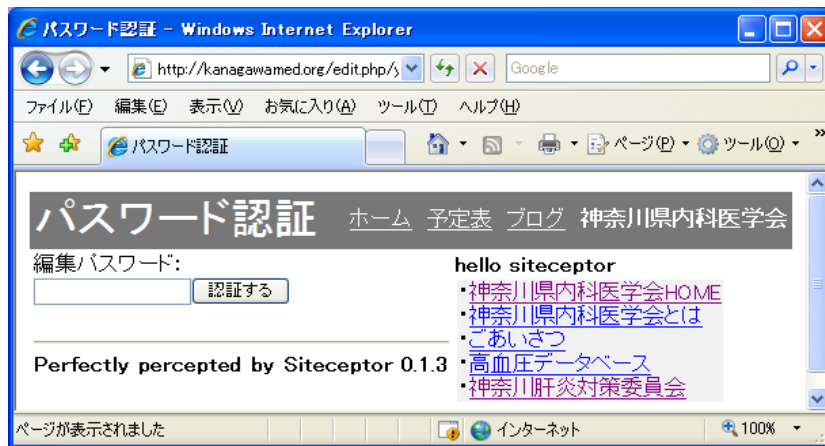
kanagawamed.org と省略して打ったときは自動的にデフォルトのページへ

すなわち kanagawamed.org/index.p/main が表示される。

●新しいホームページの作成

kanagawamed.org/edit.p/yyyy

yyyy は新しく作るページの名前とする



パスワード認証画面となる。

パスワード _____ を入力して、「認証する」ボタンをおす。
するとホームページの編集画面となる。

<説明>

表題: ページの最上部の横長の箱の中に表示される表題(ページ名と異なってよい)

出来映えをチェック: 「書き込み」をしたあと実際のページの出来映えを見るリンク

表題の背景色: 横長の箱の色(黒、青、赤、緑)を選択する

表示内容の編集: 表示したい内容をHTMLで書き込む

(HTML: Hypertext Markup Language)

編集パスワード: 最初にログインしたときと同じパスワード

「書き込み実行」ボタン: パスワードをいれて、このボタンを押さない限り編集の結果は実際のホームページには反映されません。

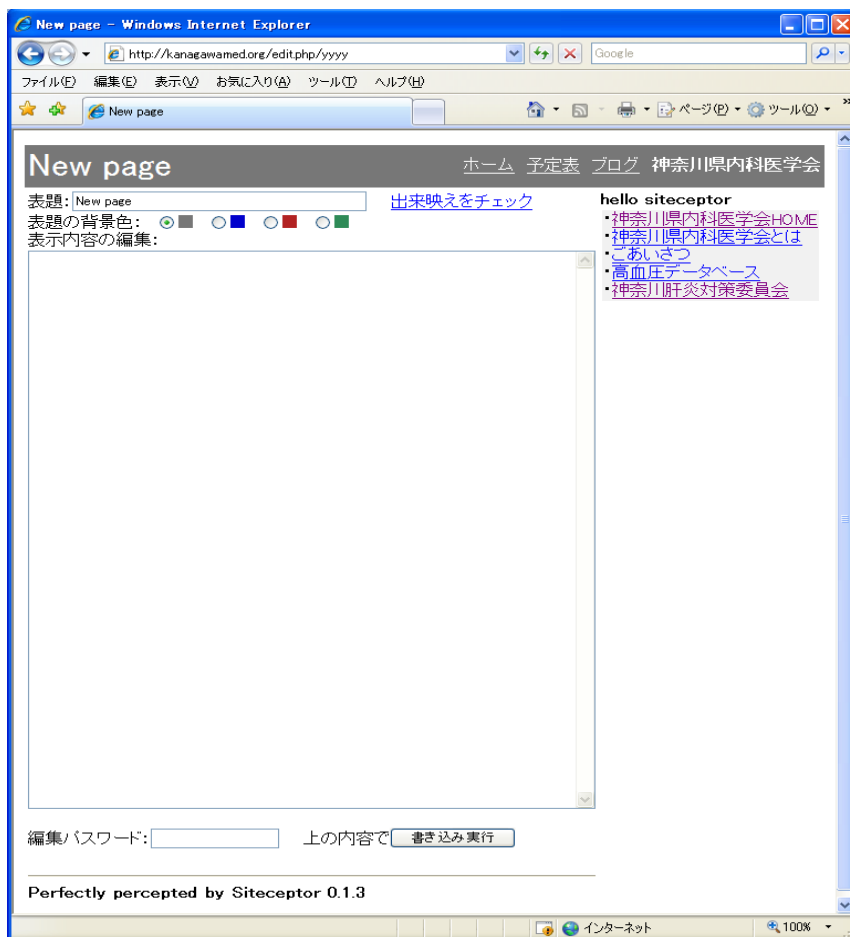
* 画面の右端の縦長の領域を「サイドバー」と呼ぶ。

この「神内医ロゴマーク」の下に、最近編集されたページの順番に、

そのページの表題が表示され、そのページにリンクしている。

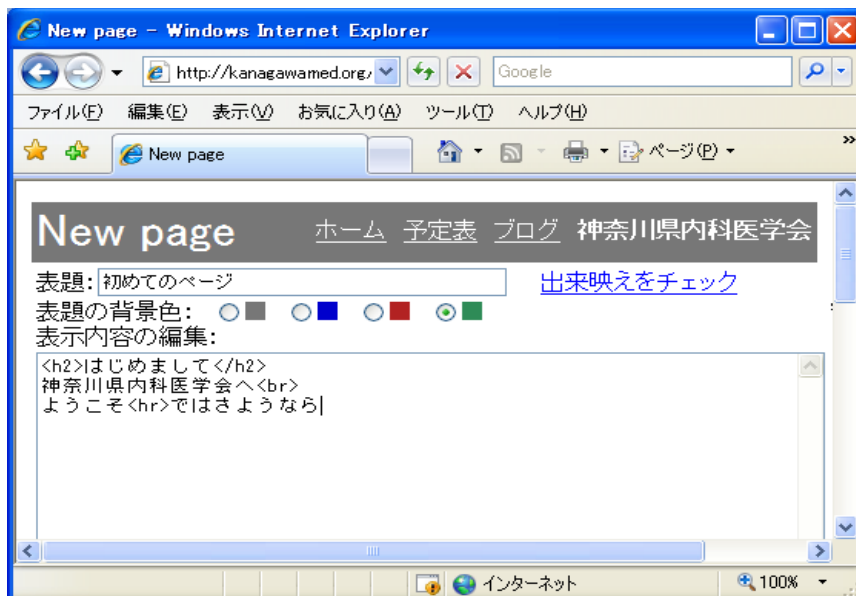
新しいページを作成したり、既存のページを編集したりすると、

自動的にこの部分に反映される。



では実際に、書き込みを行ってみる。
表題を「初めてのページ」、表題の背景を緑にして、
大きな字で「はじめまして」、小さい字で「神奈川県内科医学会へ(改行)ようこそ」
横線で区切って、「ではさようなら」とHTMLの規則にしたがって書いてみよう。
HTMLの詳細については市販の書籍などを参照されたい。

<例>



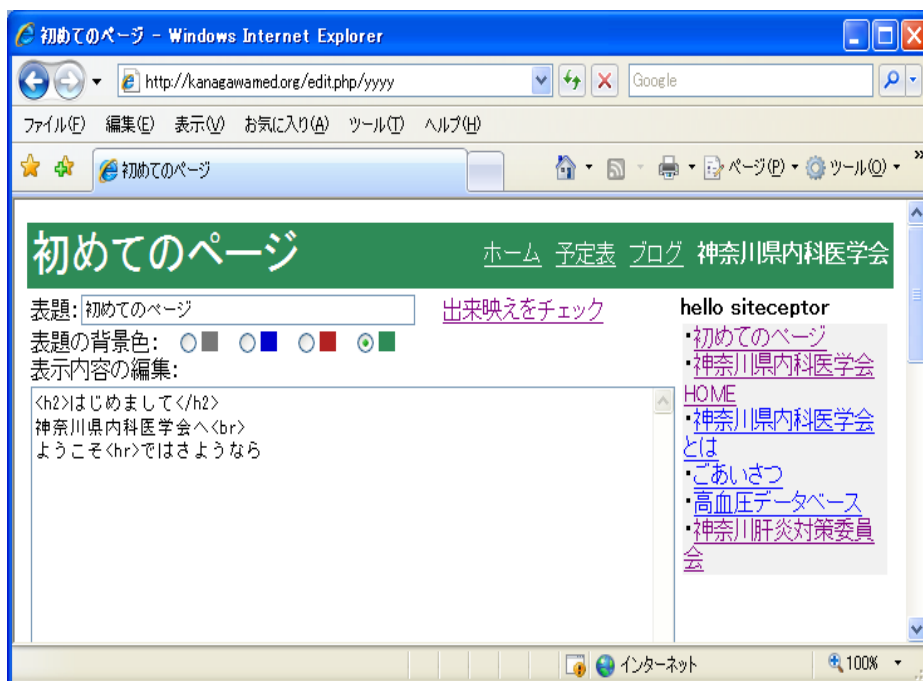
(注意)

<html></html><head></head><body></body>などのタグは書かないようにしてください。これらのタグは、Siteceptor のシステムが自動的に生成していますので、書き込むと、表示が異常になると思われます。

この画面の下部の「編集パスワード」に最初にログインしたときと同じパスワードを入力して、「書き込み実行」ボタンをおす。

編集パスワード: 上の内容で

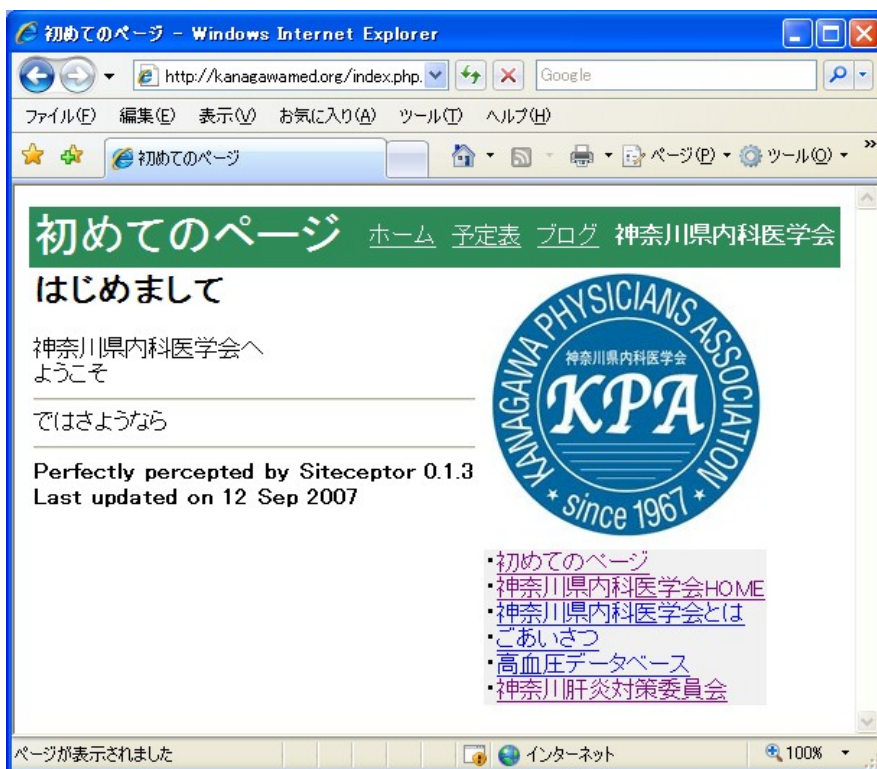
これで、サーバー上のデータに実際に書き込みが行われる。すると、このように画面が変化する



表題と表題の背景色が変わり、サイドバーの一番上にはページへのリンクが、現れている。この状態で、さらに編集を続行していてもよいが、実際のページにちゃんと反映されているかどうか確かめてみよう。

画面の上部にある「出来映えをチェック」をクリックすると、以下のように実際に編集されたページが出来ているのがわかる。

サイドバーの一番上に現れた、「初めてのページ」というリンクをクリックしても同様の結果となる。



このページは kanagawamed.org/index.p/yyyy でアクセスすることによって見ることができる。もうすでにインターネット上で公開されている。また、サイドバーの一番上に、このページへのリンクが現れているのがわかる。一番最近に編集されたページの表題が、サイドバーのリンクの一番上に、現れるようになっている。

●既存のホームページに手を加えて編集する

前の節で例に挙げたページ「yyyy」にさらに手を加えることにしてみよう。

再度このページを編集して手を加えたいときは、再び

kanagawamed.org/edit.p/yyyy

でアクセスすれば、パスワード認証画面となり、同様の方法で編集可能である。

初版 2007年9月12日

改定 2007年9月13日、2008年4月23日

岡 正直

Siteceptor Version 0.1.3 は岡 正直によって製作されました。

このプログラムコードについてのすべての知的所有権は岡 正直個人に属します。